


《EURO ARTS》

ズービン・メータ祝・85歳
映像初発売の
イスラエル・フィル退任コンサートを収録した
DVDセット!

<p>20 65528 (7DVD) 画面：NTSC、16:9 & 4:3 音声：PCM Stereo、 Dolby Digital 5.1、dts 5.1 リージョン：All DVD9 826分</p>	<p>ズービン・メータ～レトロスペクティブ</p> <p>※詳細は別紙をご覧ください</p>	
--	--	---

★ 2021年4月29日に85歳を迎えたズービン・メータ。当日は無観客でしたが85歳を祝うコンサートがベルリン国立歌劇場で行われたりと、年齢を重ねてもなお情熱的に指揮活動を行っています。

今回リリースされる7枚組のDVDセットには、そうしたメータの歴史が詰まっています。DVD1は、ロス・フィルとの共演。異例の若さでロス・フィルの音楽監督(1962-1978)に抜擢されたズービン・メータ。Deccaと専属契約したかれはダイナミックな指揮ぶりで手兵とともに、ストラヴィンスキーやホルストなどいまでも誉れ高いアルバムをつぎつぎと発表し、一躍その名を世界に轟かせることとなります。このライブ映像では、スタジオ盤でも知られるバルトーク、ドヴォルザークを筆頭に、その白熱ぶり、切れ味とも最高のパフォーマンスをみせてくれます。この頃のメータの音楽運びは迷いのない思い切りのよさがなによりの魅力で、痛快でさえあります。ロス・フィルとともにスターダムに駆け上がり、その黄金時代を築いたメータがもっとも輝いていた時期のかけがえのない記録といえるでしょう。

DVD2には、1977年にベルリン・フィルの夏の風物詩、ヴァルトビューネの野外コンサート映像。1997年のテーマはロシアの古都サンクト・ペテルブルク。メータとバレンボイムの息の合ったチャイコフスキーの協奏曲をはじめ、ロシアの名曲を堪能できます。

ヴェルディ没後100周年記念ガラ・コンサートの模様を収録したDVD3。ドミンゴ、カレーラス、テッシーら617名のスター歌手たちが勢揃いした奇跡の超豪華ガラ・コンサートです。

DVD4は、イスラエル・フィル創立75周年記念コンサート。ヴァイオリニストのフォーベルマンの呼びかけで、ヨーロッパのユダヤ系音楽家たちがパレスチナに建設したオーケストラがトスカニーニの指揮で初披露されたのが1936年12月26日。それが今日のイスラエル・フィルとなり、2011年に創立75周年を迎えました。それを祝い2011年12月に行われたコンサートをライブ収録。

DVD5には、2013年、ヴェルディ・イヤーのザルツブルク音楽祭での『ファルスタッフ』。辛口新聞評でも大絶賛されたミキエレットの舞台。

DVD6は、東京バレエ団&モーリス・ベジャール・バレエ団が共演した「第九交響曲」。1964年東京バレエ団が創立された年に初演されたモーリス・ベジャール振付によるベートーヴェン「第九交響曲」。東京バレエ団創立50周年にモーリス・ベジャール・バレエ団との共同制作により東京、NHKホールで2014年に上演された際の映像

。ダンサー、オーケストラ、独唱歌手、合唱団の総勢350人が繰り広げる大スペクタクルの舞台が高画質で楽しむことができます。

最後に、2019年10月に行われた長らく音楽監督を務めたイスラエル・フィルの退任コンサートの模様は映像初収録です。またボーナス・インタビューには、これまでの音楽人生を振り返ったメータのインタビューが収録されています。

DVD 1 (110mm)

・モーツァルト：ファゴット協奏曲変ロ長調 K.191
・バルトーク：管弦楽のための協奏曲
・ドヴォルザーク：序曲『謝肉祭』 op.92
・ドヴォルザーク：交響曲第8番ト長調 op.88
・ドヴォルザーク：スラヴ舞曲第8番ト長調 op.46-8
ロサンジェルス・フィルハーモニー管弦楽団
ズービン・メータ（指揮）
収録：1977年1月10 - 13日ロサンジェルス、ドロシー・チャンドラー・パヴィリオン、
ミュージック・センター（ライヴ）

DVD 2 (96mm)

ヴァルトビューネ 1997 / ホワイト・ナイト
・グリンカ：歌劇『ルスランとリュドミラ』序曲
・チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番変ロ短調 op.23～第1楽章
・チャイコフスキー：バレエ『白鳥の湖』～ワルツ（チャイコフスキー）
・ショパン：小犬のワルツ
・ムソルグスキー：歌劇『ホヴァーンシチナ』～前奏曲『モスクワ川の夜明け』
・ムソルグスキー：歌劇『ソロチンスクの定期市』～陽気な若者たちのゴパーク
・リムスキー＝コルサコフ：くまばちの飛行
・リムスキー＝コルサコフ：スペイン奇想曲
・プロコフィエフ：バレエ『ロミオとジュリエット』～タイボルトの死
・リンケ：ベルリンの風
ダニエル・バレンボイム（ピアノ）
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団
ズービン・メータ（指揮）

DVD 3 (182mm)

ヴェルディ・ガラ
第1部
・『ナブッコ』より『行け、我が想いよ』
・『イェルサレム』より『神が私たちを引き離そうとしている』
・『海賊』より『俺が捕虜になるとは、』、『天と地から嫌われよう』
・『リゴレット』より『女心の歌』、『いつだか君と出会ったのを』
・『トロヴァトーレ』より『夜は静まりかえっている』、『母さん 眠れないのかい?』
・『椿姫』より『不思議だわ… ああ多分彼なのね』
・『仮面舞踏会』より『立てお前の息子に… お前だったのだな』、『ああ!死を 恥辱を』
第2部
・『運命の力』より『神よ 平安をください』
・『ドン・カルロ』より『彼女は私を愛してはくれぬ』、『宿命的な授かり物!』
・『アイダ』より『勝ちて帰れ!』、『祖国を救った者よ』
・『オテロ』より『もう夜も更け』、『アヴェ・マリア』
・『ファルスタッフ』より『世の中みな冗談』

マルセロ・アルバレス、ホセ・カレーラス、ホセ・クーラ、ダニエラ・デッシー、マリエッ
ラ・デヴィア、ルチアーナ・ディンティーノ、ブラシド・ドミンゴ、ジャンルカ・フロリス、
バルバラ・フリットリ、コンスタンティン・ゴーンニ、エリザベート・マトス、レオ・ヌッチ、
ルッジェーロ・ライモンディ、ロッセーナ・リナルディ、チンツィア・リッツォーネ、グロー
リア・スカルキ、リッカルド・ザネッラート

ヴェルディ音楽祭合唱団
フィレンツェ5月祭管弦楽団
ズービン・メータ（指揮）
収録：2001年5月11日、パルマ、テアトロ・パディリオーネ・パラカッサ（ライヴ）

DVD 4 (95mm)

イスラエル・フィル創立75周年記念コンサート
・サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソ Op.28
・J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番～サラバンド
ジュリアン・ラクリン（ヴァイオリン）
・ショパン：ピアノ協奏曲第1番ホ短調 Op.11
エフゲニー・キーシン（ピアノ）
・ショーソン：詩曲 Op.25
ヴァディム・レービン（ヴァイオリン）
・ベートーヴェン：交響曲第8番ヘ長調 Op.93

イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団
ズービン・メータ（指揮）

収録時期：2011年12月24日、テル・アヴィヴ（ライヴ）

DVD 5 (125mm)

ヴェルディ：歌劇『ファルスタッフ』全曲
アンブロジーノ・マエストリ (Br ファルスタッフ)
フィオレンツァ・チェドリンズ (S アリーチェ)
マッシモ・カヴァレッティ (Br フォード)
エレオノーラ・ブラット (S ナンネッタ)
エリーザベト・クルマン (Ms クイックリー夫人)
シュテファニー・ホウツツェール (Ms メグ)
ハヴィエル・カマレナ (T フェントン)
ルカ・カザリン (T 医師カイウス)
ジャンルカ・ソレンティーノ (T バルドルフォ)
ダヴィデ・フェルシーニ (Br ピストーラ)

ウィーン・フィルハーモニア合唱団 (Philharmonia Chor Wien)
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
ズービン・メータ（指揮）

演出：ダミアノ・ミキエレット
装置：パオロ・ファンティン
衣装：カルラ・テーティ
照明：アレッサンドロ・カルレッチェ

収録：2013年8月ザルツブルク、モーツァルトのための劇場（ライヴ）
字幕：伊英独仏西中韓日

DVD 6 (88mm)

モーリス・ベジャール振付 ベートーヴェン「第九交響曲」
音楽：ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン
振付：モーリス・ベジャール
指揮：ズービン・メータ
演奏：イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団
芸術監督：ジル・ロマン
出演：東京バレエ団、モーリス・ベジャール・バレエ団
クリスティン・ルイス（ソプラノ）
藤村実穂子（メゾソプラノ）
ペーター・スヴェンソン（テノール）
アレクサンダー・ヴィノグラドフ（バス）
栗友会（合唱） 栗山文昭（合唱指揮）
ピョートル・ナルデリ（振付指導）

収録：2014年11月8&9日 NHKホール、東京、ライヴ

DVD 7 (130mm)

イスラエル・フィル退任記念演奏会
・イスラエル国歌
・リスト：ピアノ協奏曲第2番イ長調 S.125
・ドヴォルザーク：スラヴ舞曲 Op.72より第2番 ホ短調 ドゥムカ
・マーラー：交響曲第2番「復活」

イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団
ズービン・メータ（指揮）
イエフィム・ブロンフマン（ピアノ）
チェン・レイス（ソプラノ） オッカ・フォン・デア・ダムラウ（メゾソプラノ）
収録：2019年10月、テル・アヴィヴ（ライヴ）

※ズービン・メータのインタビュー（字幕：独、英）